

## 運搬施設の概要

設定日 平成24年2月1日

改定日 平成29年4月1日

車両形式	積載量	車両寸法			保有台数	愛知県登録台数
		長さ	幅	高さ		
パッカー車	2,000 kg	527	185	227	1 台	
2トンユニック	2,000 kg	608	205	300	2 台	
4トンウイング	2,500 kg	852	250	346	2 台	
7トンユニック	7,000 kg	930	249	300	6 台	2 台
トラクタ	11,000 kg	560	249	292	10 台	
大型増トンウイング	13,300 kg	1200	249	379	17 台	9 台
大型増トン平車	14,500 kg	1199	249	338	10 台	
大型ユニック	12,100 kg	1193	249	339	3 台	
バルク車	13,200 kg	1187	249	360	4 台	
					55 台	11 台

### 産業廃棄物収集運搬業の用に供する運搬車にかかる低排出ガスの導入実績

運搬車の排出ガス基準	台数(割合)	
全保有台数	55	3%
平成12年基準排出ガスPM75%低減ディーゼル車	0	0%
NOx・PM適合車	10	1%
平成21年規制適合車	1	0%
平成24年規制適合車	0	0%

### 産業廃棄物収集運搬業の用に供する運搬車にかかる低燃費車の導入実績

運搬車の燃費基準	台数(割合)	
全保有台数	55	100%
平成17年度燃費基準達成車	0	0%
平成22年度燃費基準達成車	0	0%
平成27年度燃費基準達成車	1	2%

## 処理施設の概要

設定日 平成24年2月1日

改定日 平成29年4月1日

施設の種類	処理能力	処理方式	構造及び設備の概要
圧縮施設 (廃プラスチック類※△) (紙くず) (木くず) (繊維くず)	192 t/日 232 t/日 240 t/日 200 t/日	圧縮	平成16年2月1日設置、平成24年4月20日入替 弥富市荷之上町八平裏319番1 ホッパーに投入し、ベルトコンベアを經由して、圧縮機により圧縮を行う。騒音対策として、低騒音型ベルトコンベア、インバーターモーターを採用する。振動対策として、防振ゴムを土台に設置する。また、騒音・振動を配慮して、建屋内にて作業する。 飛散防止のため、ラッピングマシーンにて圧縮したものを梱包する。
破碎施設 (廃プラスチック類※△) (紙くず) (木くず) (繊維くず) (金属くず※) (ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず※△)	4.568 t/日 3.424 t/日 4.112 t/日 2.736 t/日 10.080 t/日 10.960 t/日	破碎	平成18年3月20日設置 弥富市荷之上町八平裏334番1 直接投入し、破碎物をベルトコンベアを經由してフレコンバックに積替える。騒音対策として、低騒音型ベルトコンベア、インバーターモーターを採用する。振動対策として、防振ゴムを土台に設置する。また、騒音・振動を配慮して、ピットを掘ってピット内で作業する。

※ 自動車等破碎物を除く。

△ 石綿含有産業廃棄物を除く。

## 積替え保管施設の概要

設定日 平成24年2月1日

改定日 平成29年4月1日

所在地	面積(m <sup>2</sup> )	種類	保管上限(m <sup>3</sup> )	備考
愛知県海部郡蟹江町 須成西三丁目 64番1、64番3	91.37	廃プラスチック類(※□)、 紙くず、木くず、繊維くず、 ゴムくず、金属くず(※)、 ガラスくず・コンクリートくず(工作 物の新築、改築又は除去に伴っ て生じたものを除く。)及び陶磁器 くず(※□)、 がれき類(□)	166	

※ 自動車等破砕物を除く。

□ 石綿含有産業廃棄物を含む。

所在地	面積(m <sup>2</sup> )	種類	保管上限(m <sup>3</sup> )	備考
名古屋市港区 空見町36番地先	315	汚泥、 廃酸、 廃アルカリ、 動植物性残さ	866	
名古屋市港区 空見町36番地先	115	汚泥、 廃酸、 廃アルカリ、 動植物性残さ	320	